

## 「和歌山研究集会 開会あいさつ」

平成27年6月28日、午後2時～白浜温泉「ホテル シーモア」  
全日本アド連 会長 鳥取県 山本 邦彦（法名邦道）

先程の総会で、会長に選任されました、鳥取県の山本でございます。60歳で定年退職後、仏門に入った修行僧で、天台法名は「邦道」と申します。どうか、よろしくお願い致します。

本日は、ご多用の中、和歌山県知事代理として、環境生活部、栗山部長様、内閣府から加藤参事官様、そして、青少年育成県民会議連合会 松原副会長様、和歌山県民会議 半田（はんだ？）常務理事様をお迎えし、北海道をはじめ、全国から多くの仲間の皆様のご出席をいただき、盛大に第19回、全日本青少年育成アドバイザー連合会、研究集会・和歌山大会が、この白浜温泉で開催できますこと、心から感謝申し上げます。

また、今日まで、この大会開催の為に、ご尽力いただいた前会長他、和歌山の仲間の皆さんに厚く御礼申し上げます。

また、この後、表彰させて頂く方々は、青少年育成運動に貢献頂いた方々であり、深甚なる感謝の誠を捧げますと共に、今日が運動の出発点と自覚されて、

引き続き、ご精進を頂きますよう、切にお願い申し上げます。

さて、青少年は国の宝だ。日本の希望だ、と云いながら、急激な時代の変化に伴って、親子関係の希薄化・規範意識の低下・コミュニケーション能力の低下・昨今の情報端末機がもたらす問題や、危険ドラッグ、いじめや虐待など、青少年問題は益々、複雑化し、深刻化しております。

これらの問題は、全て、大人が作り出しているにも関わらず、経済最優先で競争を煽る現代社会は、自分中心で他人のことなど、気を配っておれない、弱肉強食社会となり、本来の人間としての正しい生き方を見失っています。

「故人曰く、人の生まれて人たれば、人の禽獣と異なる所以を知るべし」。  
私たちは、禽類や猛獣ではありません。共に支え合って生きる人間であります。一人で生きている訳では無く、また、絶対に一人では生きることができないのです。そこに、人間が人間として生きるべき道があると、私は確信しています。

私たち自身が自分勝手に生きるのでは無く、社会に生きる人間としての自覚を高め、青少年に模範となる生き方が、求められています。

この研究集会では加藤参事官から「青少年施策とアドバイザーへの期待」をはじめ「いじめ」問題を学習しながら、私たちアドバイザーが目指すべき基本目標を確認し、新しい運動を提唱し、組織の活性化や後継者養成の在り方、等を議論する分科会も特別に準備しております。

「来た時よりも美しく・後から来る人のために」。

我々は微力ではありますが、少しでも現代社会をより良くして、次の世代・つまり時代を担うにふさわしい、青少年に引き継いでゆかなければなりません。

どうか、この和歌山大会で、我々の役割を明確に自覚して、パワーを得て、全国に立ち返り、一年間の精進を重ねて、来年、20回の記念すべき大会を迎える出発点となる、意義深い大会になることを心から念じて、開会のご挨拶と致します。よろしく申し上げます。

## 「和歌山研究集会 閉会あいさつ」

平成27年6月29日、午前11時50分～白浜温泉「ホテル シーモア」  
全日本アド連 会長 鳥取県 山本 邦彦（法名邦道）

和歌山大会の閉会にあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。

昨日の総会で昨年度の評価と反省を行い、役員体制を一新して、運動方針・事業・予算計画を決定しました。後継者養成の方向も決まりました。熱のこもった協議と学習、本当に有難うございました。まだ、課題も多く残しております。

まずは、これを各県・各ブロックに持ち帰って、報告し、私たちの向かうべき方向を会員共通の認識にさせていただきたいと、思います。

その上で、自分自身の在り方、各地域での育成運動のあり方を見直しながら、仲間を増やし、地域に根差して、我らの運動の活性化に努めてください。

その状況を私や事務局にメールやデータで、FAXで、電話で、教えてください。ホームページやアド連だより、メールを活用して、皆様に報告し、情報の共有化を図り、切磋琢磨しあいたいと思います。

更に、青少年健全育成基本法の制定や後継者養成講座の実施など、県民会議連合会や内閣府とも一層、連帯を強化することに、努めてまいります。

それらを集約して、専門委員会・理事会で検討し、次の順番にあたる関東ブロックで開催する20回記念大会に備えたいと思います。

私たちは、身銭を切ったの運動でありますから、度々集まることは困難です。そのため、頻繁に情報の交流を行い、共通の理解と問題意識の上に立って、信頼と友愛を深め、団結を強めることが重要と考えます。

どうか、よろしく申し上げます。

終わりに臨み、和歌山県の仲間の皆さん、本当にお世話になりました。

必ずや、全日本アド連の歴史に残る大会として、皆様の脳裏に刻み込まれたものと確信します。本当にありがとうございました。

また、会える時を楽しみにしながら、皆様のご活躍を祈念して、閉会のごあいさつと致します。・・お気を付けてお帰りください・・有難うございました。